

学位論文審査基準

社会科学研究科

専攻名	学位論文審査基準
経済学専攻 経営学専攻 総合政策学専攻 (博士前期課程)	[修士論文] I. 形式上の基準：修士論文としてふさわしい形式を有しているか。 ①論文題目の設定、章の構成が適切なものであるか。 ②文章表現や、先行研究・資料の引用の仕方、脚注の表記等が適切であるか。 II. 内容上の基準：修士論文としてふさわしい内容を有しているか。 ①研究方法が適切であるかどうか。必要な資料、文献、データ等を収集して適切な分析が行われているか。 ②当該分野における先行研究が踏まえられているか。 ③論理の展開が明快であり、整合的であるか。 III. その他 研究倫理上、問題はないか。
総合政策学専攻 (博士前期課程)	[特定課題研究] 特定課題についての研究の成果は、当該専門分野一般について、広範な学識と研究能力を示すに足るものをもって合格とする。その判定は以下の基準に基づいて行う。 (課題設定の適切性) 課題設定の目的が明確で、社会的および実践的有用性が認められること。 (学識) 当該分野に関する知見が課題に対するアプローチおよび成果に反映されていること。 (課題に対するアプローチの適切性) 課題に対して適切な方法によってアプローチされていること。 (倫理性) 研究倫理上、問題がないこと。